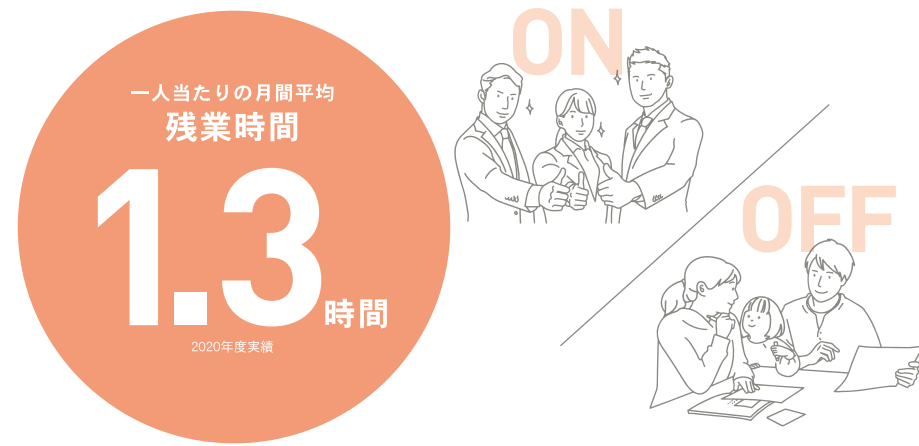


6 安心して長く働き続けるための制度が充実 福利厚生

ワークライフバランスの充実

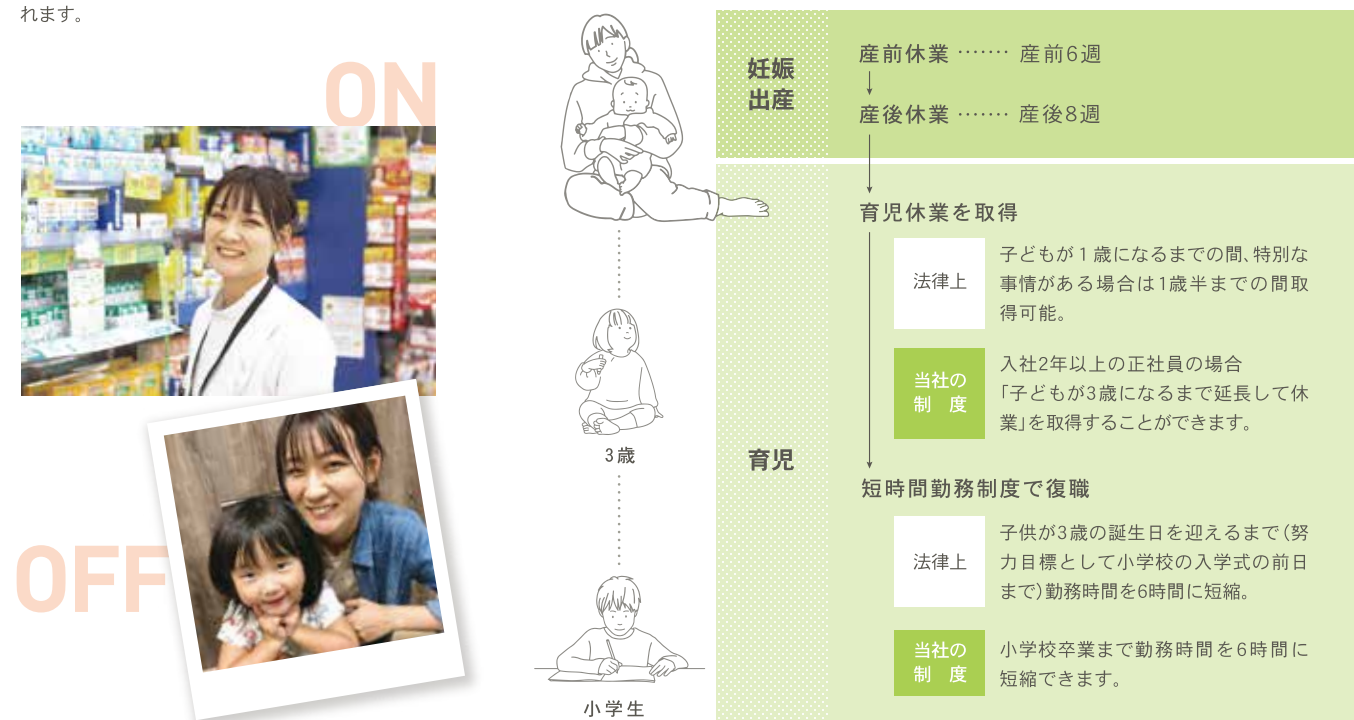
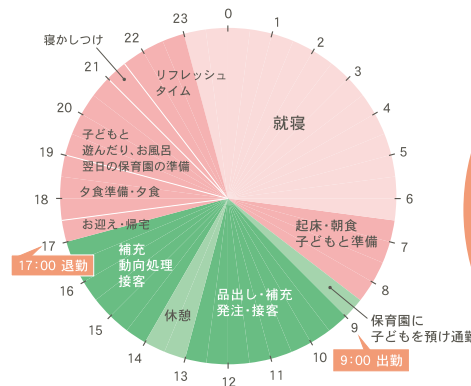
ワークライフバランスとは、「仕事と生活の調和」です。当社では、一人当たり月間平均残業時間1.3時間（2020年度実績）です。効率的な店舗運営の仕組みを有することに加え、従業員一人ひとりがムダなく業務に取り組むことで、この数字となっています。その結果として、定時退社の日も多く、退勤後にもプライベートの充実を図ることが可能です。



出産・育児支援の充実

ママの声
ドラッグトップス豊栄店 佐野 一子さん

保育園に通う3歳の子供がいます。育児休業が長く取れることで、子供と一緒にいられる時間もたくさんあり、保育園探しも落ち着いてじっくりとできました。育児が落ち着いたところに保育園に預けることもできました。店舗が多いことで自宅の近くで働くこともできます。今は、育児短時間制度を活用して「7時間勤務」をしています。また、早朝パートさんが配属されていることで子供を預けてから出勤ができ、短時間制度も長く使えるため安心して働き続けられます。



「我が社はすべての従業員が健康でいきいきと働き、 健康で快適な生活を提案し地域社会に貢献する」

近年、健康経営という言葉がクローズアップされてきています。健康経営とは、会社が従業員の健康増進を経営的視点から考え、戦略的に実施することをいいます。もっとわかりやすく言えば、会社が従業員の健康増進に積極的にかかわっていくことで、生産性の低下の防止や収益性向上を図っていくという考え方です。会社が働く人の心身の健康維持に投資することで、会社の生産性が上がる。会社の成長が従業員の生活の質の向上につながり、さらにそれが新たな企業活力につながっていく。星光堂薬局は、従業員を企業が成長する上での貴重な資本と考えているのです。言いかえると、健康経営とは会社と従業員がお互いに“Win-Win”の関係を築いていくことと言えるかもしれません。



星光堂薬局の健康経営戦略

星光堂薬局では2020年7月に健康経営宣言を行い、健康経営推進チームを立ち上げました。宣言の内容は

1. 労働環境改善(長時間労働の削減・労災発生防止)
2. 従業員向け健康情報の発信
3. 健康診断結果による受診勧奨
4. がん検診補助

以上4点の実施です。こうした取り組みのもと、令和3年には「新潟市健康経営認定制度」シルバークラスの認定を受けました。令和3年中には産業医契約を行い、フィジカル・メンタル両面からより細かく従業員の健康増進へ取り組むことが決まっています。専門の保健師・社会労務士などによる外部相談窓口も整備され、メンタルヘルスやハラスメントへの対応もより精度の高いものになるでしょう。星光堂薬局は従業員が安心して働ける環境整備を企業の社会的責任と位置づけ、「健康経営優良法人ブライツ500」の認定を目指しています。



参考にしたもの: <https://bizhint.jp/keyword/14202> <https://bowgl.com/healthy-management/>
新潟市健康経営認定制度: <https://www.city.niigata.lg.jp/smph/iryo/kenko/hokenkenko/ninntaiseido.html> <https://www.city.niigata.lg.jp/iryo/kenko/hokenkenko/ninntaiseido.files/r2-silver.pdf>

